

ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2009 年 8 月 30 日現在

概況 ワシントン州東部の 8 月 30 日に終る 1 週間は、略平年並みの高温の乾燥気象となった。最高気温は多少平年を上回り 91～95 度Fであったが、Pullmanでは 100 度Fを記録した。降雨はPullmanにて 0.06 インチ、Whitmanにて 0.08 インチを記録したのみであった。1 週間の州平均農作業稼働日数は 6.8 日（前週：6.9 日）であり、収穫作業が進んだ。Topsoil 及びSubsoilの土壌水分は更に減少し、5 年平均より可也土壌は乾燥した状態であった。冬小麦の収穫は最終段階となり、全州の 94%にて完了し、残されたのはAsotin郡など海拔の高い地帯の小麦である。春小麦はの収穫も進み全州の 79%にて収穫が完了し、残っているのはSpokane郡等北東部の小麦である。2010 年産冬小麦の播種には降雨が必要であったが、昨年並びに例年より早いペースで播種は進んでおり、全州の 5%にて播種が完了した。Common Soft White Wheat及び Club Wheatの品質は昨年と比較し、容積重が多少高目であり、蛋白質は多少低目の報告であった。

土壌水分及び灌漑用状況(*)

(%)		Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	30	44	26	0
	5-Yr Ave.	21	34	41	3
Subsoil	This week	21	34	41	0
	5-Yr Ave.	20	50	30	0
Irrigation	This week	19	39	42	1
	5-Yr Ave.	1	12	87	0

冬小麦の生育状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr.Average
Harvested	94	88	87	93

春小麦の生育状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr.Average
Harvested	79	62	65	85

(*) Source: Washington Agricultural Statistic Service, National Agricultural Statistic Service, Oregon Field Office, 5-Yr Ave means average of past 5 years 2004,2005,2006,2007 and 2008 Crop year.